



GEIBUN

010

富山大学 芸術文化学部紀要 第10巻  
平成28年2月

### 表紙・裏表紙

2015年3月14日、待望の北陸新幹線が開業し、従来のJR駅とは別に新しく新高岡駅が建設された。駅舎内部の観光案内所や待合所、外部のサイン、隣接する立体駐車場等について、芸術文化学部の教員がデザインや、素材・色彩の選定を行った。新駅建設のような大規模な事業では工事関係者が多く、作業は同時に並行して進められる。全体を俯瞰しながら継ぎ接ぎの意匠にならないよう、何度も現場に足を運び調整を行った。

駅の南側広場に設置されたモニュメントは作家を指名した公募で実施されたが、基本的な方向性の立案、それに応じた作家のノミネートから審査を担当した。選定された畠山耕治氏の作品は、金属のさまざまな表情が楽しく高岡らしい。金属は光の映り込みも美しく、夜間は一層素材感が際立つ作品となっている。

Photo & CG : Ryoza Takeyama



# GEIBUN 010

富山大学芸術文化学部紀要 第10巻 平成28年2月

---

発行日	平成 28 年 2 月 29 日
発行者	国立大学法人 富山大学 芸術文化学部 〒 933-8588 富山県高岡市二上町 180 TEL. 0766-25-9140 (芸術文化学部 総務課)
企画・編集	紀要委員会 辻合秀一 (委員長)、島添貴美子 (副委員長)、 河原雅典、小川太郎、横山天心、 桜井幸子 (事務局)
デザイン	武山良三
印刷所	能登印刷株式会社 〒 920-0855 石川県金沢市武蔵町 7-10 TEL. 076-233-2550

© The Faculty of Art and Design  
University of Toyama

本書の全部または一部を無断で複写複製することは、著作権法上の例外を除き禁じられています。複写を希望される場合は、必ず発行者までご連絡ください。

第7巻 86 ページから 93 ページを削除します。



Bulletin of the Faculty of Art and Design  
University of Toyama



<http://www.tad.u-toyama.ac.jp>

ISSN 1881-6649



この印刷物は、紙系へ  
リサイクルできます。